

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		福井県民せいきょう ハーツきつず清水		公表日		令和 8年 3月 16日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5	1	・のびのびと安全に活動できる	・スペースの確保はできていると思うが十分ではないように思う	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1		・専門職(リハビリ系)がいない ・1対1で見守る児童が増えており、基準は満たしているが安全面を考えて職員数を増やしてほしい	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	5	1	・元が高齢者施設であったため、バリアフリーであり、手すりや入浴設備、広さの違うトイレ(2か所)があるなど配慮はできている		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	4	2		・運動ゲームの時間に使用できるものの購入	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	1	・スヌーズレン室を設けており、児童にも都度、伝えて対応している	・個室が足りない	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5	1	・毎週のミーティング、月1の全体会議の中で目標設定・振り返りを行っている		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4	2		・職員の意見ではない	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	1	5		・現在は行っていないが評価・業務改善のために取り入れを検討した方が良いのではないかと	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・外部・内部研修を取り入れている	・多くの職員が、研修に参加できる環境(時間帯)づくりをしてほしい	
適切な支援の	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	・毎月、ミーティングで話し合い作成し、お便りや月間スケジュールにてお知らせを行っている		
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	6	0	・できるだけ多くの、関わりある関係者に聞き取りを行い計画を立てている		
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4	2		・支援のばらつきが出ない工夫を検討していくことが必要	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4	2	・日々の行動観察の記録、保護者からの聞き取りも用いてアセスメントを行っている		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	1	・ガイドラインを読み込み、それに沿った支援が行えるように支援計画を立てている	・職員全員が、再度ガイドラインを読み直し統一した支援ができるようにする	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	1	・年間、月間で担当者を決め、担当者を中心に行動の目的を考えながら、各行事や活動内容の立案を行っています		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	・内容が固定化しないように子供たちの意見も参考にしながら活動を提供しています		

提供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	1	・その日の子供たちの状況に応じ、個別や集団活動を組み合わせ本人のペースに合わせて無理のないように行っています	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	1	・朝礼(昼礼)を行い、利用児童の担当確認、支援内容分担、ミニカンファレンスを行い連携をとっています	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	3	・終礼が行えなかった場合は、翌朝の朝礼(昼礼)にて振り返りを行っている	・送迎や勤務の都合上出勤者がそろって終礼を行うことができない日が多い
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	・日々、記録は行えています ・気になる児童がいた場合や、行動があった場合など各個人ファイルに記録を残し、カンファレンスを行い支援の確認、検討、改善を行っています	・記録の仕方を改善することで、子供たちの支援に時間が使えるようにしていきたい
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	5	1	・創作的活動や余暇の提供として学校や家とは違う環境で安心して過ごせる場所の提供が出来ている	・地域との交流の機会を増やしていきたい
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	5	1	・活動内容を行う中で、提案・選択ができるように支援している	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	・児発管と担当職員が参加している	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	3	3	・担当者会議を通じて多職種との連携意見交換を行っている	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	1	・学校との情報共有は、送迎時やメールにて都度行っている ・トラブル発生時についても速やかに連絡、調整を行っています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	4	2	・担当者会議やアセスメントを行う際に、保護者や支援事業所への聞き取り確認を行っている	・保護者からの情報が主になっている状態
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	5	△1		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	4	2	・専門機関が行っている研修や出前講座を受講し研修後は全体会議の場で報告や演習を行い知識の共有を行っています	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	5 未回答1		・現在出来て居ない状態であり、今後近隣の児童クラブ等との綱領を検討していきたい
	33	(自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか。	3	2 未回答1	・療育部会や、支援事業所連絡会へ積極的に参加している ・管理者や児発管だけではなく、ほかの職員も参加して意見交換を行っている	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	・利用時に、毎回必ず状況を伝えている ・土曜、長期休暇利用時に子供たちに日の目標を考えてもらい結果を共有している	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	・ペアレント・トレーニング研修を受講している	・受講、研修報告を行ったことで、今後、保護者向け相談会の実施を検討中
36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	・契約時に説明を行っています		
37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0			
38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0 未回答1	・ガイドラインに基づいた計画を作成し説明を行っています		

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	・都度、相談があった場合は対応、検討させていただきます ・内容に関して職員全員と情報の共有、意見交換を行い対応しています	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	2	3 未回答1		・現在、実施できていない状態。 ・次年度は、計画実行していきたい
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	1	・苦情があった場合は、速やかに解決策を検討し相談に対しても都度、対応しています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	5	1	・毎月、お便りを発行しています	・現在、SNS休止中 ・新年度より再開予定
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	4	1 未回答1		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	1	・年間計画（職員）お便り（保護者）にて周知 ・各訓練の様子は、お便りにてお知らせしている	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	5	1		
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	1		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	1		
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0 未回答1	・契約時、1年ごとに緊急連絡先の再確認を行っている	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0 未回答1	・事例があった場合は、用紙に記入し朝礼、終礼時に共有している	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4	1 未回答1		
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0			